

溝上 慎一の教育論(動画チャンネル) No212

(新著の紹介)

溝上 慎一(責任編集) 河合塾(編) 『高校・大学・社会 学び
と成長のリアルー「学校と社会をつなぐ調査」10年の軌跡ー』

溝上 慎一 Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

<http://smizok.net/>
E-mail mizokami@toin.ac.jp

学校法人河合塾 教育研究開発本部 研究顧問

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長(2020-2021年)。京都大学博士(教育学)。

*詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。
公益財団法人電通育英会の助成を受けて行われています



溝上慎一（責任編集）河合塾（編）（2023）. 高校・大学・社会 学びと成長のリアルー「学校と社会をつなぐ調査」10年の軌跡ー 学事出版（2023年10月29日）

目次

- 第1章 高校2年生は10年間でどのように変化・成長したのか
（溝上慎一）
- 第2章 社会階層と教育 ー生徒・学生の成長への影響を見る
（知念 渉）
- 第3章 社会人3年目インタビュー ー学びと成長のリアルに迫る
（溝上慎一）
- 第4章 社会的格差の視点から言えること（中村 高康）
- 第5章 大学教育の視点から言えること（濱中 淳子）
- 第6章 教育行政の視点から言えること（板倉 寛）
- 第7章 [特別対談] 真下 峯子×溝上 慎一 これからの学校教育を考える ー「学校と社会をつなぐ調査」を受けて

10年の調査を終えて ー理論的・実践的示唆と今後の課題



溝上 慎一
桐蔭学園 理事長



柏木 智子
立命館大学 教授



知念 涉
神田外語大学 准教授



中村 高康
東海大学 教授



濱中 淳子
早稲田大学 教授



板倉 寛
文部科学省初等中等教育局
学校デジタル化プロジェクト
チームリーダー

- ・10年経って**高校生**はどれだけ変わったか
- ・トランジションに効いていた学びや活動はどのようなものだったか

— 学びと成長の10年を追う —

2022.10.1 (土)

13:00-17:00

<要事前申込・参加無料>

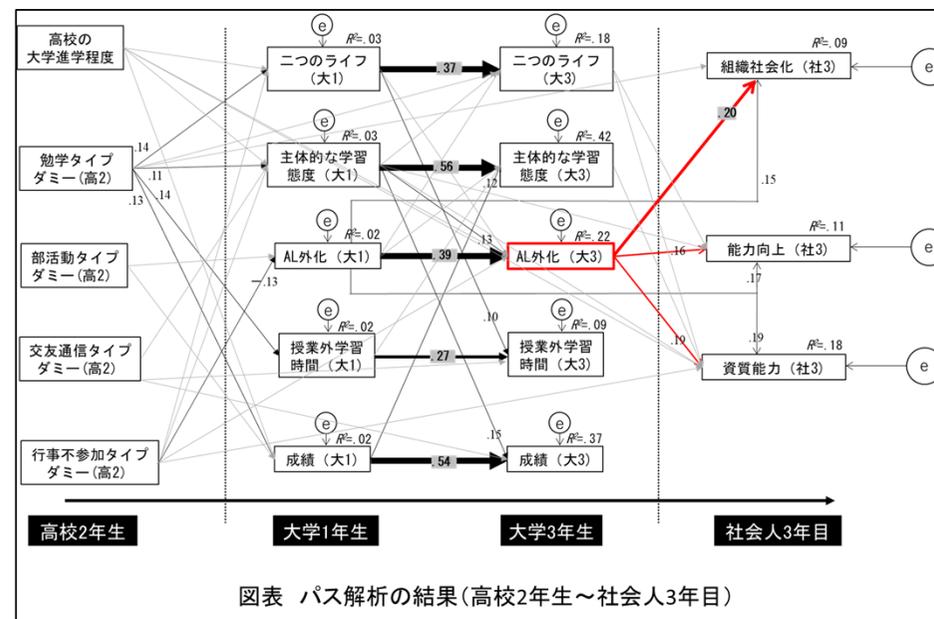
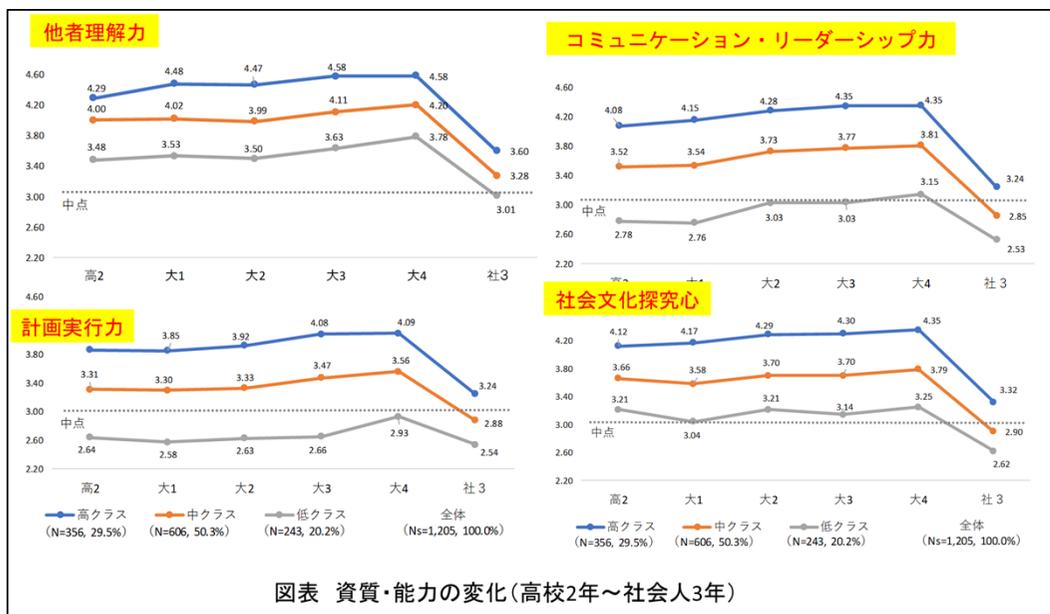
浅草橋ヒューリックホール
& オンライン配信同時開催

河合塾

Number 13(溝上のぶつぶつ)

#6 10年トランジション調査・最終報告会のご案内

結果の一部



No207

10年トランジション調査の出版記念イベント

ご案内

学校法人河合塾主催

学校と社会をどこまで

「つなげるか」

「つなげないか」を考える

2023年10月29日(日)14:00-16:30

(ウェビナー形式)



高校・大学・社会 学びと成長のリアル、刊行記念イベント
「学校と社会をどこまでつなげるか」
～10年調査から考える課題～

2023年10月29日(日) 14:00～16:30
Zoomウェビナー形式
対象 中学校・高等学校等の教員、大学教職員、企業の人材育成担当者など

どんな未来の学校、社会をつくりたいか、考えてほしい。2023年から10年調査の結果、これまでに学校・社会の成長を加速させてきた「学校と社会をつなげる」ための、10年間の学びを振り返る機会、学校内外で共有してほしい。

その中で改めて、どこまで学校と社会をつなげるか、どうやってつなげるか、考えてほしい。さまざまな立場からの視点から「つながる」をテーマに、議論を交わるとともに、トランジションを加速させる。

プログラム

14:00～	学校・社会をつなげた10年調査の結果とつながりやすい学校の構築 ～未来の学校構築を考える～ 講師 溝上 慎一 氏 (河合塾 校長)
14:20～	広がる未来の学びの場と学校の課題 五十條 隆二 氏 (河合塾 副校長)
15:00～	学校と社会をつなげるための学校・教育のあり方 内藤 賢利 氏 (河合塾 副校長)
15:30～	パネルディスカッション 講師 溝上 慎一 氏、五十條 隆二 氏、内藤 賢利 氏 モデレーター：河合 清志 氏

申込方法
下記アドレス、またはQRコードよりお申し込みください。
<https://www.keinet.ne.jp/teacher/research/transition/>

河合塾

溝上 慎一の教育論「動画チャンネル」(基本的に毎週水・土に配信しています)

ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。
E-mail mizokami@toin.ac.jp

- お名前、ご所属

※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてください、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。

- 質問、コメント等

